2018年 ドリームごよみ 12月

高次脳機能障がい者活動センター　調布ドリーム

2018年12月10日発行

2018年11月のご報告

第３６回ドリームサロン　11月24日(土)

参加者：５６名（当事者６名・家族４名・福祉関係４名）
ドリーム４２名（トレイニー１８名・家族６名・コーチ３名・ボランティア６名・職員９名）

第36回ドリームサロンは、三軒茶屋リハビリテーションクリニック院長の長谷川幹先生をお招きし、「自分がしたいことを実現する」という演題でお話しいただきました。

会場は初めて使う東京都多摩障害者スポーツセンターでした。当日は味の素スタジアムで大きなイベントもあり心配されたのですが、3人のトレイニー運営委員がコーチ・ボランティアに声をかけてお誘いしたこともあり、多くの参加者を迎えることができました。

第1部の司会は山くんが担当。～本人の主体性を配慮する～と副題のついた講演は、トレイニーにとってはこれまで当事者会で『自主性と主体性の違いは何か？』など議論してきたこともあり、改めて考える機会になりました。また、「本人の内発的動機づけを促すプログラムの提案をし自己決定してもらう“間”をおくことが大切」など、支援者側にとっても多くの示唆に富む内容でした。1部の最後は、みきちゃんといがどんによるドリームの活動紹介で締めくくりました。

第２部はゴーさんの司会で始まり、トムサンの指揮による「もみじ」「心の瞳」合唱の後、トレイニーはじめ会場にいる全員の自己紹介、質疑応答と続きました。

運営委員の一言

【ババ】全体で係決めの時、皆が自主的に手を挙げてくれて係がすぐに決まった ことが印象的。
【真左】皆さんの協力もあり、３人である程度できたと思います。
【ひで】初めての経験なので何事か分からず、会場設定や閉会の挨拶も３人でやったそうですが忘れてました。

アンケートより

【山】司会ができて良かったです。印象に残ったことは、努力をすれば脳は能力の開発ができる。本人の内発的動機付け。出来た感→自信が生まれる→自立への道。
【まゆ】脳の混乱や不安定さは３～５年で収まるという話を聞いて、自分も混乱している中で、だんだん納まっていくと思えて安心した。
【ぐっさん】すごく助けになることばかりを学ぶことができました。聞きたいことがすべて聞けたと思います。
【ゆえこ】高次脳機能障害でも判断力は残っていて努力次第で補うことができるとわかりすごく安心した。
【家族】患者さんの実例を混えた講演で、当初の症状から回復していく経緯も分かり未来に希望が持てた。また私たち家族も苦労した、心理的な状況を解説していただけて大変参考になった。
【福祉関係者】高次脳の方への環境を整えることが、安心していただけることにつながるのだと思った。社会的役割を持つことの大切さ、その方に合わせて一緒に見つけることができればと思った。

調布市福祉まつり　12月1日(土)

参加者：トレイニー１８名、ボランティア８名、職員８名

お天気に恵まれ、トレイニーもお客様対応や歌の発表に日ごろの成果を発揮しました。お汁粉は昨年より売り上げが少し減りましたが、その分物品販売が好調で充実した一日となりました。

【やま / トレイニー】福祉まつりに久しぶりに物品販売で参加しました。たくさんの方と楽しく会話し、色々な物を購入していただきました。社会復帰をしている私は、いろいろな思いを抱えていましたが、皆さんとの温かいふれ合いの中、何もかも忘れ楽しい一日を過ごすことが出来ました。ありがとうございます。

家族会　『福祉まつりでホットドッグとコーヒーの店を出しました』

「家族会への思い」【のぶちゃん / 家族会代表】

家族会に入会して７年、ちずさんから代表を引き継いで２年８か月、現在会員は３０名。月１回の定例会はとても賑やか。それぞれが持っている思いを心置きなく話し全員で耳を傾け知恵を出し合う。何でも受け止めてくれる、互いに支え合うのが私たちの家族会。定例会だけでなくフリマに参加したり、福祉まつりでみんなでワイ

ワイやるのがとても楽しい家族会。高次脳機能障害にならなければ一生絶対に出会えなかった大切な仲間。私はのりさんが障がいを抱えていることを不運とも不幸とも思わない。だって出会うはずのない人たちに出会うことが出来たのは、むしろとても幸せなこと。当事者と寄り添って生きることは、いい事ばかりじゃない。悪い事や苦しい事もたくさんあるけれど、そんな時こそ「大丈夫」というみんなの笑顔が心にパワーをもらえる、そんな家族会。

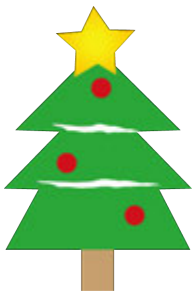
2018 年家族会（開催日と主な話題）

1 月 21 日 (日)	新年の抱負、福祉まつり反省会
2 月 17 日 (土)	ドリームの旅行について
3 月 25 日 (日)	ランチ会（福祉まつり売上還元祭）
4 月 15 日 (日)	参加予定のフリマ中止。近況報告
5 月 6 日 (日)	新しい方を迎えて自己紹介及びアドバイス
6 月 24 日 (日)	近況報告、フリマについて
7 月 8 日 (日)	フリマ参加
8 月 26 日 (日)	10 月のフリマ参加について
9 月 30 日 (日)	京王多摩川アンジェにてＢＢＱ予定が台風で中止
10 月 14 日 (日)	フリマ参加
28 日 (日)	フリマ報告、ドリームサロンについて
11 月 18 日 (日)	福祉まつり参加準備
12 月　1 日 (土)	調布市福祉まつりでコーヒー＆ホットドッグ販売
16 日 (日)	忘年会
24 日（月・祝）	ドリームクリスマス手伝い

夢市だより

陶器市の後はクリスマスグッズを中心に売り出しています。

絵手紙作品①　2018.11.10



絵手紙の作品をクリスマスカードとして夢市やイベントで販売し好評です。

◆ご見学・ご来所など◆ 10 日 (土) : 日野市より当事者の方とご家族が、高次脳機能障害者支援センターつくし職員と共に見学。　21 日 (水) : 稲城市よりご家族が見学。　27 日 (火) : 多摩市より当事者の方とご家族が地域活動支援センターあんど職員と共に見学。翌日当事者の方は 28 日体験のため来所。　28 日 (水) : 町田市の家族会関係者 3 名、見学来所。　29 日 (木) : 北原リハビリテーション病院ＳＴの方、見学来所。

◆ご寄付よろしくお願いします◆　ご寄付の振込先　郵便局　00180−9−651828「調布ドリーム」

※通信欄に「寄付」と明記の上、ご氏名、ご住所、お電話番号をご記入ください。追って領収書を送らせていただきます。またドリームごよみにお名前を掲載させて頂きますので、匿名ご希望の方は、その旨も通信欄にご記入をお願い申し上げます。

◆東京都の高次脳機能障害専用電話のご紹介◆

・東京都心身障害者福祉センター　　電話 ０３−３２３５−２９５５　ＦＡＸ０３−３２３５−２９５７
　月〜金曜日　9 時〜 12 時、13 時〜 16 時（祝日・年末年始を除く）
・とうきょう高次脳機能障害インフォメーション　　http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shinsho/kojino/index.html

12 月の予定（都合により変更もあります）　ボランティア募集中

＜生活訓練＞

日	月	火	水	木	金	土
		火～土曜日：10 時～ 15 時 10 時：ラジオ体操		MT：ミーティングの略 SST：社会生活技能訓練		1 福祉まつり
2	3	4 囲碁教室 防災訓練	5 編物教室 体操 / 音楽	6 パソコン 午後休み	7 当事者会準備 卓球	8 絵手紙 映画鑑賞
9	10	11 認知リハ 運営委員会	12 グッズメイク 体操 / 音楽	13 パソコン ゲーム	14 脳トレ 卓球	15 絵を描こう 当事者会
16 13-15 時 家族会	17	18 認知リハ 書道教室	19 グッズメイク 体操 / 音楽	20 囲碁教室 パソコン	21 ＳＰ音楽 クリスマＭＴ	22 振替休日
23	24 クリスマス会	25 囲碁教室 / 大掃除ＭＴ 大掃除	26 新聞アート ＳＰ体操	27 料理ＭＴ スポーツ吹矢	28 一年を振り返って ボッチャなど	29 ～ 1/4 年末休暇

＜就労継続支援 B 型＞

日	月	火 ★	水 ★	木 ★	金 ★	土 ★
		★「夢市」は火～土曜日まで　10 時～ 15 時開店 プログラムの都合上、午後は閉店となる日があります				1 福祉まつり
2	3	4 販売＆整備 防災訓練	5 受託作業 /DD クッキー製造　SST	6 受注作業 /MT 午後休み	7 販売＆整備 卓球	8 絵手紙 / 販売品 製作　映画鑑賞
9	10	11 販売＆整備 運営委員会	12 受託作業 /DD クッキー製造　SST	13 DD クッキー製造 受注作業 /MT	14 販売＆整備 卓球	15 絵を描こう / 販売 品製作　当事者会
16 13-15 時 家族会	17	18 販売＆整備 販売＆整備	19 受託作業 /DD クッキー製造　SST	20 DD クッキー製造 受注作業 /MT	21 音楽 クリスマＭＴ	22 振替休日
23	24 クリスマス会	25 販売＆整備 / 大掃除ＭＴ 大掃除	26 受託作業 /DD クッキー製造　SST	27 料理ＭＴ 受注作業 /MT	28 一年を振り返って ボッチャなど	29 ～ 1/4 年末休暇

調布ドリームご利用ガイド

＊**活動日**：週 5 日 (火～土) 10 時～ 15 時。　送迎なし。　昼食は各自持参。

＊**生活訓練プログラム（定員 10 名）**：卓球、音楽、認知リハ、パソコン、グッズメイク、ゲーム、絵手紙、編物、SST、絵画、新聞アート、書道、イイトコサガシ、料理、スポーツ吹矢、カラオケ、ジャズピアノ、映画鑑賞、囲碁 etc.

＊**就労継続支援 B 型プログラム（定員 10 名）**：『夢市』(犬用クッキーや自主作品の製造販売とリサイクル品等の販売)、パソコン・絵手紙・絵画などにおいて商品の開発、レクリエーション（卓球、カラオケ、映画鑑賞）etc.

＊**共同プログラム**：地域イベント参加、ドリームサロン開催、旅行

＊**職員**：＜兼務＞施設長 1 名、サービス管理責任者 1 名、事務員 1 名（非常勤）＜生活訓練＞支援員 3 名（常勤 1 名・非常勤 2 名）＜就労継続支援 B 型＞支援員 3 名（常勤 2 名・非常勤 1 名）、職業指導員 1 名（非常勤）

＊**専門資格**：作業療法士 1 名

＊**リハビリ講師**：（卓球、編物、認知リハ、絵手紙、ゲーム、パソコン、絵を描こう、ジャズピアノ、新聞アート、吹矢、書道、囲碁）

＊**ボランティア**：一般ボランティア・家族ボランティアが、夢市・編物・卓球・料理などで活躍中。（ボランティア募集中）

＊ご利用には障害福祉サービス受給者証が必要です。（お住まいの各区市の障害福祉課に申請）

＊障害者手帳がなくても高次脳機能障害の医師の診断書がとれる方、また介護保険の第 2 号被保険者 (40 ～ 65 才未満) の方もご利用いただけます。

＊利用料は障害者総合支援法の規定に基づきます。所得により月額負担上限額があります。

＊随時ご相談を受け付けます。まずは見学にお出でください。不明な点は、その際にご相談ください。

編集後記　先日、用事があって渋谷に行ってきましたが、イルミネーションがすごい。それをバックにスマホで撮る人の多いこと！車道まで出て撮影している。今流行のインスタ映えってやつでしょうか。私には理解不能です。（まさみ）

ＮＰＯ法人高次脳機能障がい者活動センター調布ドリーム　http://www.chofudream.com
（〒 182-0036　調布市飛田給 2 － 22 － 7　TBK ビル 1 階、京王線「飛田給」駅南口徒歩 1 分）
TEL/FAX：　042 － 444 － 3068　　E-mail：info@chofudream.com　代表 吉岡千鶴子

調布ドリームでは、みんなが呼称を申告し、対等で打ち解けやすい呼び方を取り入れています